



本気

春日部市立正善小学校
学校だより10月号
平成29年度 No.7

一人一人の瞳が輝き、磨き合い・高め合いながら、伸びる喜びを味わえる学校

より安全に行動できる子どもたちに！

校長 大森 正樹

先月は、安全について考えさせられる出来事が数多くありました。日本列島に沿うような進路をとり各地で甚大な被害をもたらした台風18号、アメリカやプエルトリコを襲った強力なハリケーン、メキシコで起こった地震、そして北朝鮮によるミサイル発射など、立て続けに命に係わる大きな出来事が起こりました。自然災害だけにとどまらず、国家間の緊張状態までもが心配の種となっており、もし有事に際した時に、どのように命を守るかを事前に考えておくことが大切だといえます。



学校では、2学期早々に地震に備えた避難訓練を実施し、初期動作と避難経路の確認とともに、教室以外で揺れに遭遇した時の行動についても訓練しました。また、朝の学活と業間休みを活用し、竜巻や有事等に備えたシエルター作りの訓練も実施しました。基本的な動作や避難の方法を練習することで、混乱を少なくし、より安全が確保できると考えています。

しかし、先月の15日、北朝鮮が発射した弾道ミサイルが日本上空を通過した事に伴う、Jアラートが発令された時は、どんな避難が良いのか悩みました。報道各社、通信各社も情報を一斉に伝え、私の携帯電話にも、「北朝鮮がミサイル発射」という一報が入ってきました。その日は社会科見学のため、5年生がバスに乗り込んだ直後でした。瞬時に、校舎に避難させるか、バスの中で安全な初期動作をとらせるか考えました。とりあえず、バスのカーテンを引かせて、頭を低くするように指示して、情報の確認を急ぎました。埼玉県は対象外であったこと、ロケットは日本上空を通過して太平洋上へ落下したことを確認の上、安全だと判断し出発させました。

一報から10分もない出来事でした。もし、これが春日部地区が対象となり、子どもたちが登下校中だったとしたら、どのように行動できたのか考えると不安になりました。地震とは違う避難行動を、子どもたちはとれるだろうか？警報後の5分以内に建物の中に避難できるか、もしくは物陰に身を隠すことができるか？

そこで、大切になるのは、学校や家庭の指導で「子どもたちが自ら判断し行動できるようにすること」、そして、いざという時の「地域の協力・助け合い」なのだと思います。安全に関する意識を更に高め、より安全に行動できる子を育てよう、ご協力をお願いします。

メッセージが流れたら
落ち着いて、直ちに行動してください。

- 屋外にいる場合 できる限り頑丈な建物や地下に避難する。
地下：地下街や地下駅などの地下施設
- 建物がいない場合 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 屋内にいる場合 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

近くにミサイル落下！

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

9月の正善小学校 避難訓練（大型地震・竜巻）を行いました。

9月1日は、防災の日でした。そして、8月30日から9月5日までは、防災週間でした。学校では、子どもたちに、地震に対する防災意識を高めてもらうとともに、正しい避難行動がとれるよう避難訓練を実施しました。また、数年前には、隣接する市でも、竜巻による大きな被害がありました。さらに先日はミサイルが日本上空を通過する事態がおきました。いざというときに、自分の身を自分で守る力を身につけた子どもたちになってほしいと願っています。

◆ 避難訓練 ◆

9月4日（月）に緊急地震速報をもとにした、大型地震の発生を想定した避難訓練を行いました。地震速報を聞いて、第一次避難体勢をとり、揺れが治まった後、校庭に避難する途中で、再度強い地震が起きるという事態を想定して訓練を行いました。避難指示から、全児童が校庭に避難完了するまで、整然とすばやく、真剣に行うことができました。また、9月6日（水）には、竜巻の発生を想定した避難訓練を実施しました。ランドセルで頭部を守り、机を寄せて、下に入る体勢をとる訓練を行いました。



◆ 5年社会科見学（スバル・中島紺屋） ◆

9月15日（金）に5年生が、群馬県のスバル、埼玉県加須市の中島紺屋へ社会科見学に行ってきました。スバルでは人とロボットが協働し、自動車を造りあげるまでを実際に見ました。中島紺屋での藍染め体験では、布に模様を作り染めました。世界に一つだけのオリジナルのハンカチが完成しました。



◆ 3年社会科見学（アンデルセン公園・キッコーマン野田工場） ◆

9月19日（火）に3年生が、千葉県アンデルセン公園、キッコーマン野田工場へ社会科見学に行ってきました。アンデルセン公園では、グループごとに仲よく楽しく過ごしました。キッコーマン工場では、醤油ができるまでの工程を映像で見た後、見学コースにそって、しっかり見学できました。



◆ 6年ピースキャラバン～平和について考える～ ◆

9月7日（木）に6年生が、平和について考える授業を行いました。東松山「平和資料館」の職員の方に来校いただき、お話をうかがいました。本物の千人針や焼夷弾、よせがき等を実際に見せていただいたり、触れさせていただいたりすることから、戦争を体験していない子どもたちも戦争の様子を想像することができました。「平和」について考える貴重な機会となりました。



◆ 市内発明創意工夫展「怪盗グルテンの粉泥棒」 ◆

9月22日（金）に武里西小学校にて、市内発明創意工夫展が行われました。本校の代表として、6年生5名が参加しました。夏休みや休み時間等を使って粉の研究を行いました。「怪盗グルテンの粉泥棒」と題した作品を発表し、優秀賞をいただきました。



ありがとうございました

神谷純子先生と栗原めぐみ先生（図書館支援員）が任期満了のため、正善小学校を去ります。今まで大変お世話になりました。